

わくわくボランティア

第68号

発行/海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター
TEL. 0584-55-2300 FAX. 0584-55-1990

ボランティア登録状況 (10月15日現在)
団体数 89団体(2,548人) 個人 59人 合計 2,607人

選手・ボランティアとともに大活躍

第15回長良川ふれあいマラソン大会



▲全力で走りぬけます。



◀選手に水を渡す日新中生徒

10月3日(日)長良川サービスセンター前河川敷の木曾三川公園特設会場において、第15回長良川ふれあいマラソン大会が開催されました。大会には、ハンディのある人もない人もあわせて、約700名が選手として参加しました。絶好のマラソン日和に、選手たちは元気に走り抜けました。

競技が始まると約150名のボランティアが、コース脇に立ち、選手の応援や安全監視に努め、大会成功の立役者となりました。

前日のコース清掃



▶念入りにコースを掃きました。

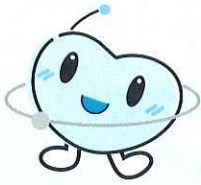


◀ていねいに掃きました。

大会前日の10月2日(土)にマラソンコースの清掃を行いました。清掃には、日新中学校の生徒と一般ボランティア併せて約170名が参加されました。

選手たちが気持ちよく完走できるようにと願い、コース上の石やゴミなどを竹ほうきで掃きました。

今年は15回目の記念大会を迎え、毎回ボランティアの力が大きな支えとなっています。ボランティアの皆さんありがとうございました。



育てふくしの心

～福祉協力校活動紹介～

9月22日（水）に今尾小、9月24日（金）に海西小の6年生の児童が高齢者擬似体験学習をしました。

擬似体験装具を装着し、日常生活動作を体験した児童たちは、加齢による身体的な変化を知り、高齢者の気持ちや介護方法、コミュニケーションの取り方について学ぶことができました。



▲体験の様子（海西小）



▲体験の様子（今尾小）



▲声をかけながらガイドします。

10月12日（火）に高須小の6年生の児童がアイマスク体験をしました。

児童たちは初めての体験でしたが「相手を思いやる気持ちを大切に」を目標として体験をしました。声を掛けるなどのコミュニケーションの必要性も学ぶことができ、今回の体験をきっかけに福祉に興味を持つことができました。

こんぺいた市

たくさんのご参加
ありがとうございました。

当日は、大勢の人に参加して貰えまして大変有難う御座いました。

こんぺいたステージは、海津健康太極拳教室のみなさん、海津市レクリエーション協会のみなさん、よさこい鳴子踊り「兎（うさぎ）」のみなさんに披露して貰いました。

有難う御座います。

ポピーコミュニティ 渡辺



▲フリーマーケットの様子

※この記事はポピーコミュニティ渡辺さんから頂きました。

心
すませば...

ふくしの心を育てるため、市内の小中学高校に福祉協力校として様々な活動に取り組んでいます。各学校において手話や点字、車いす体験など福祉体験学習もおこなっています。いろいろな体験学習を通し理解を深めて、困っている人への手助けが自然にできるようになるといいですね。

インフォメーション

海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター
TEL 55-2300 FAX 55-1990 E-mail:info@kaizu-wel.jp